【改訂版】

板倉町タイムライン（防災行動計画）

○避難情報の発令に着目したタイムライン（利根川・渡良瀬川・谷田川）

「タイムライン」とは台風の接近によって河川の水位が上昇するときに、標準的な防災行動・避難行動を時系列的に整理し取りまとめて、ひとりの犠牲者もださない「犠牲者ゼロ」をめざす計画です。

雨量によって、前橋地方気象台より「注意報」「警報」が発表されます。
その後の雨の降る量や河川の水位によっては、板倉町から高齢者等避難等の避難情報の発令がありますので、ご注意ください。

自分や家族がどう行動するか記入してみよう！

氾濫発生までの時間例	気象情報・河川の水位	・気象庁 ・国土交通省 ・群馬県 が発表する情報	町の体制	町が発表する情報等	町民のみなさんがとる行動	マイ・タイムライン
-72時間前 台風接近	観測所における水位（m） 利根川：八斗島／栗橋　渡良瀬川：足利／古河　谷田川：藤の木橋 水位危険度レベル 水位標のゼロ点高※2（m）：44.4／10.2／31.8／11.1／13.0	○早期注意情報（警報級の可能性） ◇台風予報 ◇台風に関する群馬県気象情報(随時) ◇台風に関する気象庁記者会見	警戒レベル１ 監視体制 ○気象、河川等に関する情報収集	○関係・機関との協議 ○気象、河川等の情報収集、施設点検 ○休校の判断、体制の確認等 ○水防団等への注意喚起	災害への心構えを高める ○テレビ、ラジオ、インターネット等による気象警報等の確認	
-48時間前		○大雨注意報・洪水注意報発表 ○台風に関する気象庁記者会見	警戒レベル２ 警戒体制 ○予備動員（防災関係部署）	○排水機場担当者へ注意喚起	自らの避難行動を検討 ○防災マップなどの確認 ○非常用持ち出し品の準備 ○自宅の安全確認	
-24時間前		○大雨警報・洪水警報発表	災害警戒本部体制 ○初動動員招集（課局長） ○自主避難所開設・情報提供	○水防団（板倉消防団）詰所待機 ○排水機場担当者へ待機要請	○広域避難を検討 広域避難先として親戚・知人へ連絡 ○防災マップなどを使って、避難所・避難ルートの確認	
-18 ※1時間前	水位レベル１ 水防団待機水位到達 0.80／2.70／3.00／2.70／2.70					
	水位レベル２（注意） 氾濫注意水位到達 1.90／5.00／3.30／4.70／3.20	氾濫注意情報（洪水予報） ◇暴風警報発表	災害対策本部体制 ○全職員動員	○水防団（板倉消防団）出動 ○排水機場運転従事 ○洪水時緊急避難場所開設を検討 ○高齢者等避難の発令を検討	○自主避難所開設情報の取得 （防災ラジオ、お知らせメール、ホームページ、テレビなど） ○自主避難・自主的広域避難の開始	
-12 ※1時間前 台風最接近	水位レベル３（警戒） 避難判断水位到達 3.10／7.60／4.90／8.90／4.00	【警戒体制】 氾濫警戒情報（洪水予報）	○情報伝達 防災ラジオ、ホームページ 広報車、お知らせメールなど 災害対策本部体制 ○洪水時緊急避難場所開設・運営 ○情報伝達 防災ラジオ、ホームページ 広報車、お知らせメールなど ○避難者への支援	警戒レベル３ 高齢者等避難 ○避難指示の発令を検討	全町民避難開始 ○避難情報の取得　※随時 ○避難の開始	
-6 ※1時間前	水位レベル４（危険） 氾濫危険水位到達 4.10／9.20／5.40／9.70／4.17	【非常体制】 氾濫危険情報（洪水予報） ◇大雨特別警報発表	災害対策本部体制 ○情報伝達 上記＋緊急速報メールなど ○避難者への支援	警戒レベル４ 避難指示	全町民避難完了	
0	水位レベル５ 堤防天端水位到達 越流 氾濫発生	氾濫発生又は切迫	○洪水時緊急避難場所運営 ○避難者への支援 ○自衛隊等への派遣要請	警戒レベル５ 緊急安全確保※4	最終的な危険回避行動 避難解除	

※１　気象・河川情報に関する発表等のタイミングについては、地域・事象によって、異なります。
※２　河川の水位は、観測所ごとに定められた基準面（水位標のゼロ点高）からの水面の高さで表示されます。水位標のゼロ点高に水位を足したものが水面の標高になります。

※４　警戒レベル５「緊急安全確保」は、町が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由により、必ず発令されるものではありません。